

選ばれる港へ！仙台港コンテナ取扱量順調な伸び！
コンテナ貨物取扱量が16万TEU突破
国際定期コンテナ航路取扱量10万TEUの大台突破

仙台塩釜港仙台港区（通称：仙台港）において、平成18年1月から12月までの1年間に取
 扱った国際海上コンテナの数量は、空コンテナ込みで対前年比 9.7%増の168,161
TEU、実入りコンテナで対前年比12.2%増の118,237TEU、と16年連続で増加
 し、過去最高を更新しましたのでお知らせします。

順調に増加した原因としては、中国、韓国、カナダ、シンガポールとの輸出入が好調だったこ
 とがあげられます。

また、3月の横浜税関仙台コンテナ検査センターの稼働、5月のシャーシ駐車場の完成、8月
 のコンテナターミナル拡張と空コンテナ専用ゲートの設置、搬出入ゲートのオープン時間の延長
 トライアル、小口混載便（LCU）サービスの開始など、利便性向上に向けた官民一体の取り組
 みが取扱量増加に貢献していると考えられます。

仙台港の利便性は、益々向上しており、仙台港を利用することでコスト縮減やリードタイム短
 縮に貢献できること等を理解していただいた結果、このように増加したものと考えられます。

今後、益々貨物は増加するものと思われ、地域経済の発展に寄与することが期待できます。

1 コンテナ貨物取扱状況

	実入り・空 (TEU)		実入り (TEU)		空 (TEU)	
外貿	101,691	(3.2%)	74,702	(1.8%)	26,989	(7.3%)
輸出	52,725	(▲3.0%)	37,683	(▲1.9%)	15,042	(▲5.6%)
輸入	48,966	(10.7%)	37,019	(5.7%)	11,947	(29.5%)
内貿	66,470	(21.5%)	43,535	(36.2%)	22,935	(0.9%)
移出	31,640	(37.0%)	27,684	(48.1%)	3,956	(▲10.3%)
移入	34,830	(10.3%)	15,851	(19.4%)	18,979	(3.6%)
外内貿総計	168,161	(9.7%)	118,237	(12.2%)	49,924	(4.2%)

搬移出	84,365	(8.9%)	65,367	(14.5%)	18,998	(▲6.6%)
搬移入	83,796	(10.5%)	52,870	(9.5%)	30,926	(12.3%)

注）カッコ内は前年比伸び率、▲はマイナス。

2 実入り輸出入別傾向（詳細は、調査中）

- ・輸出：対前年比14.5%増の65,367TEU（外貿37,683、内貿27,684）
 前年より増加した主な国は、中国（再利用資材、ゴム製品等の増加）、カナダ（ゴム製
 品、文房具・運動娯楽用品・楽器の増加）、シンガポール（ゴム製品、紙・パルプ、自
 動車部品の増加）です。
- ・輸入：対前年比9.5%増の52,870TEU（外貿37,019、内貿15,851）
 前年より増加した主な国は、韓国（製材、染料・塗料・合成樹脂・その他化学工業品
 の増加）、中国（衣服・身廻品・はきもの、水産品、自動車部品の増加）、カナダ（製
 材、動植物性製造飼肥料の増加）です。

3 その他

- ・数量は速報値のため、今後若干の変動がある場合があります。